

交流事業を終えて

高麗川 長谷川 葵

ぼくは、韓国との交流事業を通じて韓国の  
ことが少しずつ分かるようになってきました。自  
分の家にホームステイする韓国人が女子であ  
ることと、韓国語もそんなにうまくなかつた  
のびが話せぬか不安になりました。ですがた  
本訳アプリのおかげで、少しずつ話すことが  
できました。家では夜におみやげを、たくさ  
んくねておどろきました。妹とジエンがなご

の遊びで楽しんでいたので、ほっとしました。  
二日目の合同練習の時言葉は通じないけれ  
ども、かんとかとコーチがおもしろかった。た  
す。試合は負けてしまっ、てくやしかった。た  
すが、自分なりに楽しめたと思います。サイ  
ボクのでの食事もお風呂も楽しかった。た  
お肉や野菜をたくさん食べました。おいしか  
ったです。その日の夜は、高麗川の川のみ  
になで観がい会をしました。ビンゴをしたり  
食事をしたりしました。おいしかった。た

韓国からのおみやげは、おかしやすね当て  
と手ぶくろとソックスなど、いろいろた物を  
もらいました。すごくうれしかったです。お  
みやげは使っていきたいです。無事に韓国と  
の交流事業は終わってすごくいい思い出にな  
りました。そして、大きな経験になったと思  
います。ぼくは、韓国に興味がありました。  
ぼくは、先づに選<sup>選</sup>ばれて他の学校の人たち  
と韓国人の人たちとふれあえて友達<sup>友</sup>ができた  
ので、よかったです。機会があれば、韓国に  
行<sup>行</sup>ってみたいと思います。

一緒に過ごした二日間

武蔵小學校 綿貫 佑

ぼくは、しゃべることが苦手です。だから  
選抜になったことは嬉しかったけれど、韓  
国の子と上手くコミュニケーションがとれる  
かとても心配でした。聞けば僕の家に来ると  
いうことでますます緊張してきました。

「寝る場所はどこにしよう」

「朝食は向が良いかな」

「どんなおがしがすきかな」

母と準備をすすめていくうちにだんだんた  
のしみになってきました。そして韓国語も少  
しだけ覚えめました。

いよいよ、その日が来ました。言葉が通じな  
いのは怖かったけど、思っていたより普通に  
接することができました。でも、最初はお互  
いに緊張していてうまく会話できなかったけど、  
二日目の夜は、名前を呼び合って夜おそくま  
でPark合戦をして楽しめました。それは、さ  
つとサッカーと一緒に戦ったからだと思います。

した。一緒に過ごした時間が長く充実して  
いた証拠だと思えます。

けつさよく、韓国語は上手にならなかつた  
し、相変わらず喋ることは下手だけど、コ  
ミュニケーションは言葉だけではないことが  
分かりました。僕にとって、は、大切な経験で  
した。今度は韓国に行きたいです。

楽しかったサッカー交流

高橋 海音

ぼくは、このスポーツ交流の選抜に選ばれてとてもよかったです。なぜなら、サッカーをとおしていろいろな経験をすることができるところからです。

最初の顔合せの時は、とてもきんちようしました。でもだんだんとなれてきて、友達にもなりました。韓国語こうぎでの勉強は、おどろきでした。三回目になると、だんだん

なれてきました。初めての練習の時は、どんなことやるんだろおと思っ。てわくわくしていました。一番心に残った練習は、ボールを三つそろえた人の勝ちの練習です。とても楽しかったです。中学生・高校生たちとの練習試合も、いい経験になりました。

韓国人の選抜がきて、夕食会の時は、とてもきんちようしていて、あまりお話ができませんでした。その後、ホームステイのたすくくんの家にとまりに行きました。一日目の

最初の方は、あまりお話できなかつたけど、  
だんだん慣れてきて、お話ができるようになって  
りました。たすくくんの家に泊まりにきたの  
は、2人でパーク・ソハムとカン・ミングムの  
二人が来ました。十一時三十分まで遊んでい  
ました。二日目、朝ごはんを食べて、日高総  
合グラウンドでの合同練習は、とても楽しかっ  
たです。それで昼食のサイボクハムではお話  
などをして、楽しかたです。試合では、あ  
まりきんちょうしなかつたです。それで一試  
目のスタメンに選ばれて、うれしかたです。  
二試合目は一対一で、三試合目は一対三で負け  
てくやしかたです。おふろでは、リラック  
スしました。その後、武蔵台でかんげい会を  
しました。楽しかたです。この日も十一時  
十五分ぐらいまで遊んでいました。日高市役  
所でのお別れは、はやかたです。もつと韓  
国人と遊びたかたです。  
とてもいい経験になったのでよかたです。  
また、サッカーで鳥山市選手に会いたいです。

楽しかった試合

武蔵台小

明戸 凌平

韓国交流事業において、言葉が通じなくてもジェスチャーなどを混じえて通じ合え、韓国の子どもと仲良くなれたので自分にとって、とても良い経験となり、また、とても楽しい思い出を作ることが出来ました。

試合は一回戦目は、Hで引き分けでした。二回戦目は、Hで負けてしまい、一敗一分でした。勝てなくて惜しかったですが二点ゴール

ールを決められて、とてもうれしかったです。韓国チームと試合して感じたことは、ドリブルのスピードが速いと思いました。ドリブルで一人抜くと、そのスピードであつたという間に、ゴールまで行ってしまいます。あと、裏をねらってくるパスが多かったです。それで点を入れられてしまったり、ピンチになったりしてしまいました。ぼくたち日本は、裏のパスもうまく出来たし、ワンツートも出来ました。でも、トトラップミスが多かったです。なと思います。

ました。浮いたボールの処理も遅かったです。特に出来ていなかったことが声をかけ合うでんす。韓国の子たちは、声をかけ合ったり、声を出していたけど、ぼくたち日本は、あまり声を出せていませんでした。ですが、二試合目あたりからは声が出るようになり、声をかけ合うことができました。

この試合を通じて、自分の出来るプレーや自分の出来ないプレーがよくわかりました。今後もサッカートを続けて、もっと上手になりたいです。



友好都市スポーツ交流事業を終えこ

武威台小学校 太田 和夫

ほくは、この選抜に選ばれたことともうれし  
かった。韓国交流試合で韓国の人にあえ  
て韓国の人たちとて日本とちがいました。夕  
食会では、みんな積極的に話をしていた。ほ  
くも積極的に話をしてきました。韓国の人たち  
と話して、いろいろな仲良くなりました。  
韓国の人たちはコーラが好きだということか  
わかりました。夕食会の選手紹介では、韓国

人の人たちは、こはんはと日本語で言えてい  
るところもすごいと思われました。ほくたちもこ  
はんと韓国語で言えました。ほくたちは日  
本人がマジックを見るとき、みんなマジックを  
やる人たちもものすごく緊張していました。  
友達の人たちがマジックをやるとき、韓  
国人があつていました。夕食会があつて、こ  
うきに綿貫佑の家がホームステイの場所にな  
りました。綿貫佑の家には泊る韓国の人たち  
は、ハク・ソク、グンとガン・ミン、かく人が泊りま

した。荷物をおいて、ソマリマートに買物をし  
 に行きました。ソマリマートとミンガク人は子ヨ  
 コが好きだということがおかりました。子ヨ  
 コとアイスを買いました。綿貫佑くんの家に  
 もどり、アイスを食べながら自己紹介をしまし  
 た。みんな韓国語で言えました。みんなが以  
 平くんとミンガク人に質問をしました。また  
 最初にポジションはどこですかと聞きました  
 ました。ソマリマートは右のデパートと言  
 いました。ミンガク人はトツポと言いました。  
 つきに、好きなサッカー選手はだれですかと聞  
 きました。ソマリマートはリオネル・ messi と  
 言いました。ミンガク人はクリスティアーノ  
 ・ロナウドと言いました。つきに、お風呂に  
 はいりました。ソマリマートはシャワーで  
 ぬめました。ミンガク人とソマリマートはお  
 じでした。ソマリマートは最後が11と11  
 になりました。みんなが遊んでいました。あ  
 りました。みんなが遊んでいました。あ  
 りました。みんなが遊んでいました。あ

らいつのまにかねていきました。朝になって朝ご飯を  
食べました。フレンチトーストを食べていたらなに  
をのむと聞いたらコーラと聞いたのでびっくりしま  
した。ご飯を食べおわったら行くじゅんびをしました。  
総合公園で練習をするとき、韓国のコーチと練習を  
することをおぼえてしまっ。このびっくりしました。  
韓国のコーチと日本のコーチと練習がちがってびっくり  
して韓国の練習ってこんなかんじだったんだーとお  
もいました。練習がおわってお昼になってサイボクハム  
にっってお昼にサイボクハムのレストランでご飯をたべ  
ようとしたらいすとテーブルとゆかがぬめぬめしてびっくり  
しました。お昼がおわることどうとう試合の時間がきことも  
緊張してきました。みんなの前で選手紹介のときぼくの  
は人がきこばいと一人じをして走って前に行きました。  
ついに試合です。一試合目に選ばれたこともうれしかったぞ。  
試合ではソアくんたたかいました。とてもたのしい試合で  
した。その試合は二対一で引き分けした。二試合目では  
でませんでした。三試合目の後半です。三対一の時でした。  
ぼくの名前がよばれてアップをしるといわれてアップをし  
て試合にできました。でも負けました。でも今回の韓国交流試合  
で今はいるチームに選ばれた練習をもつて帰っていかし  
たいしもっとサッカーをうまくなってサッカー選手になつてまた  
韓国の入たちと試合をやりたいです。

選技・ホームステイの事

高萩北アソタス松岡 聖也

ぼくは、日高市選技に選ばれその選技で、ホームステイをやりました。初めてやったので不安でした。韓国語の勉強し自己紹介とかは覚えなければ。日じよう会話で使う言葉が覚えられませんでした。けれども、英語で通いると聞いたので、ちよと安心しました。

韓国の子が来る時その子たちが何を飲みたいか聞きました。ぼくが英語を話している時必死で理解しようとしていました。お父さんもジャスチャで表現していました。そのおかげで飲みたい物が分かり、一安心しました。二日目は、少しなれて、ぼくのちよと会話ができるようになりました。

ぼくは、ホームステイは、最初仲良く出来たかどうか心配だったけど、思ったより、普つうの友達のように生活とかかできたの。思い出に残るホームステイでした。これが、もし、他の国の人 came たら楽しみたい。

す

次に選技に選ばれた感想は、ぼくは第一試合目に出ました。一点目は相手の中に入れたボールがうまく合わされて入ってしまった。結果は、同点でした。ぼくは悔しかった。たです。ぼくは、アンタしえで同じような事が起きないようになりたいと思います。

2日間でした。おたくさんの思いができて、とっても良い経験ができました。

日韓交流事業

井出 楓太

ぼくは、日韓交流事業の日高市選抜の一員に選ばれました。韓国の選手とは、夜の食事会で会いました。ぼくといっしょの席だった人は最初はあまり話さなかっ。たけれど、ぼくが韓国語で話しかけると笑ってくれました。

試合の日の午前中に鳥山市のコーチに練習を教えてもらいました。鳥山市のコーチは元気があって、おもしろいコーチでした。練習

は楽しかったです。昼ご飯は焼き肉を食べました。試合でおもいやきり動けるようにたくさん食べました。

そして、鳥山市との試合では一試合目のスタメンでした。スタメンに入れたことはとてもうれしかったです。その試合はぼくはせむシタルバツクをやりました。相手は足が速く、テクニツクがありました。でも攻めにつなかる守りを意識しかんばりました。日高市が先制点を取りました。試合は一对一の引き分け

た。たけれど、高いレベルの試合ができませんでした。二試合目もぼくは出ました。二試合目は前に上がり攻げきにつながるように意識しました。でもカウンターなどをくらい三対一で負けてしまいました。

ぼくは選抜に選ばれて鳥山市の選手と楽しい交流を送れてよかったです。今度は自分のチームで、選抜で経験したことをいかしてがんばります。

国際交流を試してみ

上野 央輔

今回のスポーツ交流事業に参加してよい経験  
をたくさんしました。

一つ目は韓国人と話したことです。韓国語  
の知識がまったくないのが言葉が通じるか不  
安でした。でも一日目の夕食会からおたがい  
の努力がどうにかコミュニケーションが取れ  
ました。

二つ目は試合をしたことです。試合は勝て  
なかつたけど、自分たちのリカができ  
し、韓国チームはどのようなリカをして  
いるのかを学びました。韓国チームはいい形  
を作って点を入れていました。それをくずせ  
れば自分たちはもっと点を取れたのではない  
かと思いましたが。  
三つ目は、このチームのキャプテンをやら  
せてもらいました。このチームは人が多  
いので全てまとめるのは簡単ではないと思  
い練習の時からしっかりできま



このスポーツ交流事業で韓国語を学ぶ韓国語の勉強が好きになりました。この先もっと勉強して次に韓国人との交流をするときにはもっと会話を楽しくしていきたいです。よい経験をもたせていただきありがとうございます。た。

市役所の方へ  
いろいろとお世話になりました。  
ありがとうございました。

先抜に選ばれて良かった事

滝沢 祐太

先抜に選ばれて良かった事は三つあります。一つ目は、他の学校の人と交流できたことです。いっしょにサッカーをやったこと、おもしろかったです。先抜がおわっても、この交流を深めたいです。二つ目は、かんこくの鳥山市の選手と交流を深められたことです。かんげい夕食会のときや、総合公園でやったサッカーの試合など、いろいろなところに行きました。三つ目は、先抜に選ばれて、いろいろなことを学びました。先抜で学んだことをチームにもってかえり、チームを強くしていきたいです。これからいろいろなことを学びました。先抜をいろいろな人と交流するけど、この先抜のこと、先抜を深めたい

て  
す  
。

スポーツ交流事業

高萩小学校

新井

勘士

ぼくは韓国の人とのスポーツ交流事業の選手に選ばれました。自分が韓国との交流を持つ選手として選んでくれたことに感謝します。

ホストファミリーの友達の家泊まらせてもらって、あたがい言葉は通じなくても英語やジエスキアなどで伝えて、ゲームした

りしてとても楽しく泊まることができました。次の日のサッカーでは、韓国の監とくやこしに練習を指導してもらって交流を今しているんだなと感じました。特に最後のミニゲームでは、日高市の選手と韓国の監とくやこしと一都にボールをけることができ、とても楽しくサッカーを教えるもらうことができました。

試合本番になると、選手紹介などの初めての経験で、入場から試合間始までが長く感じ

試合が近づいてくると、さっきまで楽しく練習していたと思えないほどのきんちょうが走りました。ですが、試合が開始してしまえばいつもの自分にもどりました。

試合開始してから、自分の所にボールが回って来たときに、韓国の人は身体の使い方がうまくて当たり負けこしまったりしました。試合後の反せいで、ぼくは韓国の人の様に身体の使い方がうまくなりたと思います。

その他にもサッカーだけでなく、一都に昼食を食べたり、一緒に風呂に入ったりなどもしました。一日中韓国の人と一緒に行動していたら韓国と日本のちがいは言葉と文化だけなのではないかと思えてきました。

これをきっかけに、ぼくは韓国語の意味や字などを勉強したりして、日本と韓国の文化のちがいを見つけ深まっていけばいいなとぼくは思いました。

スポーツ交流事業に参加して

嶋田 悠人

韓国の選手と最初あったのは、10月の31日のお食事会でした。最初あったとは言いますが、うもしたし少ししゃべりずらかったです。自分から積極的に声かけられたのは、友達に任せたい人もいました。なので自分から声を出して見ました。それしたら、やさしいうけこたえをしてくれました。その時は、うれしかっただけです。その後、家に帰りお風呂に入りました。

入った日は日本のおり紙を通して遊ばしました。少しがりがりもやりました。韓国の子は楽しそうにしてくれました。10時ごろに帰りました。朝おきてからは、良事をとり総合公園に向かいました。韓国のコーチがサッカーを教えたくれました。足技や2対1、3対1のたどをやりました。練習中、すごく大事な試合があったのか、リストアップです。確かにリストアップを使っているように、足技などかすみすみにやることかですました。その後、さいほくに衍を

昼食をとりました。お肉や、野菜などを食べ  
ました。韓国の子には、キムチを巻いて食べ  
ている人もいました。昼食と、たら、総合  
公園にもどり、試合準備をしました。もうま  
てに試合準備の時は、まんろの間かすごか、  
たすろ、そして試合。1試目は、1対1の同  
点でした。2試目は試合に、戦いました。  
戦って始めて、体のあたり方、体のいれ方、  
足の速さ、パスのせい、かくさ、こ、というまう、  
日本が韓国のろはで、持っているというこ、か、分  
かりました。結果は、3対1で負けました。  
ほくは、このまう、こ、一、生に一度しか、ま、  
いけいけんを、せ、もら、います。返、え、て、く  
山、た、か、ん、と、く、わ、フ、ー、チ、  
→ ありか、とう、ご、さい、ま、し、た、。

国際交流を終え

池え内

健翔

11月1日に韓国の人と交流をしました。おどろきや楽しかった事がたくさんありました。一つ一つ目にはおどろいた事は韓の子はみんな友達たちのように話しかけてくれた事です。初対面なのにおどろきませんでした。

二つ目に楽しかった事です。ぼくは韓国の子と友達たちの家にホーステイクをしました。その中でも楽しんでかいたのはみんながゲイムを

した事です。ニンテンドーのゲームを見せたい韓国にもあるという事をし、2倍のくりしました。

三つ目にうれしかった事です。うれしかった事はおみやげをたくさんくれました。その席でとなりになりさそってくれたのがうれしかった事です。

これからには韓国の子のようになり友達たちとよくな気持ちでいられたいです。



韓国の人たちとの交流

鈴木 颯都

ぼくは、サッカー選抜つに選ばれて韓国の人たちとホームステイや、試合をすることになりました。そして当日の練習かんげい夕食会で初めて会うので、すごくきんちようしてしまいました。実際に会ってみると、日本人とはちがう感じがしました。最初はどうコミュニケーションを取りたいか不安だったけど、韓国の人から声をかけてくれたので良かった。

です。でも韓国の人には日本語が通じないので英語やジエスチャーなのでつたえます。そしてかんげい夕食会終り、いよいよホームステイです。ホストファミリーでしたけど、遊ぶばいいかわかりませんでした。けど、「ゲーム」と聞いたらいイエスと答えてくれたので安心しました。でも操作が分からないうので英語やジエスチャーなどで説明して、ゲームでいっしょに仲良く遊び仲良くなっただけです。テーブルの上にポテトチップ

スを出したら、すごくいっぱい食べていました。韓国人の「スンワァン君」と「ミンギユ君」といっしょにお風呂に入りました。韓国人達は温泉船に入ることがゆなので大丈夫かなと思っただけで、入ってくれたので安心してました。そして試合本番の日、ものすごくきんちょうじました。そして一試合目が始まりました。後半の途中から出ました。韓国人たちは、体も強く、足も速いので、たいへんでした。結果は1対1の引き分けでした。そして2試合目は、スタメンで出れたので良かったです。でも韓国人は足が速く、つめが速いので、パスもより速く、こっぴどい出さなくてはいいけません。結果は負けてしまいました。次にバスに乗ってサイボクの温泉に入りました。韓国人はサウナやお風呂にゆっくり入っていました。そして韓国人達とお別れの日になりました。ぼくは少しさびしかったですけど、この経験を今後の人生にいかしていきたいと思います。

サッカー選抜にな。こ

田中 幹也

ぼくはスポーツ交流事業で鳥山市の小学  
生と三日間過ごしました。韓国語を勉強した  
けど難しくてうまく話かできるか、仲良くな  
れるか始めはとても不安でした。

一日目の夕食会では習った自己紹介をしよ  
うと同じ席の佐藤くんところ、そり練習をしま  
した。ぼくの家泊まりに来るウンス君と  
ムニョ君の四人でご飯を食べました。二人

は、とてもおもしろくご飯を食べながらジャ  
ンケンをしていたり、よかいをだしていたり  
して遊んでいました。ぼくも佐藤くん、一  
緒に韓国のジャンケンやり方を教えてもら  
いみんなで盛り上がりました。言葉は、通い  
なくてもすぐに仲良くなれるんだな、とうれ  
しく思いました。夕食会が終って家に帰り、  
みんなでゲームなどをして遊びました。ジエ  
ス、キヤシや英語でゲームの説明をして、たく  
さん笑いながら楽しい時間を過ごしました。

二日目の午前中は、韓国のユイキにサッカーの練習を教わり、午後からの交流試合、ぼくは二試合目キーパーとして試合に出ました。韓国の選手は、とてもこうげき的で、特に泊まりに来たムニヨコ君は、五年生なのに足も速くシヨットを何本も打ち上手でした。試合は、負けてしまっただけムニヨコ君にアイスキーパーと言われうれしかったので、ぼくも、アイスシューターと言いました。夜もつかれてたけどまた、ゲームで盛り上がりました。

した。  
最後の日の朝に、ウンス君とムニヨコ君とハグをして別れました。さみしい気持ちになりました。一緒に過ごした三日間は、とても楽しくてあ。というまに過ぎて忘れられない思い出になりました。いつか鳥山市に行つてみたいです。そしてみんなでまたサッカーをしたいです。

1

佐原 雄大

10月31日から11月2日にかけて韓国烏山市とスポーツ交流をしました。

ぼくの家は、ホストファミリーになり2人の選手が泊まりました。イジエヒョア君とインサンソン君です。くる前は、言葉がうまく伝わらなかつたら嫌だなと思、たけどテキストをお互いにみたりジエスチャーなどを使、て仲良くなりました。結構英語を話していた

のどびっくりしました。交流試合では、入場の時、保護者、スポーツ少年団の人達が全員で拍手をしてくて迎えにく木たのど韓国の子たちも喜んでいました。1試合目は、同点でぼくがでた2試合目は、負けてしまいました。ぼくの家には泊ま、た2人もとても上手でした。サンソンは、シュートを1点決めました。くがしか、たです。2日目の夜は、アニメルズの日が集ま、て歓迎会を開いてく木ました。2人とも疲れたけど楽しかったと言、こく木

ました。

当日まごとも不申で緊張したけどあつと  
いう間のろ日間びした。この体験は、一生の  
思い出と、良い経験になりました。

紫藤 唯人

ぼくは、10月31日から11月2日までの間、  
韓国の鳥山市の小学生と、友好都市スポーツ  
交流事業でたくさんのご経験をしました。  
一日目は、アニマルズのホストファミリー  
の田中君の家へ泊まり、ウンス君とユニヨン  
君と、ヤオコーへ行ったりゲームをしたりし  
て、盛り上がりました。

2日目は、朝から総合公園に行き韓国のコ  
ーチにサッカーを教してもらって楽しく練習  
をしました。午後からは、韓国のチームと試  
合をやりました。試合は、とても緊張してし  
まいました。韓国の選手は、6年生は少ない  
のにとても上手で、勝つ事はできなかつたけ  
ど、すごくいい経験ができました。そして夜に  
は、アニマルズの6年生のみんなと、アメリ  
カで歓迎会をやって、ケーキを食べたり、ゲ  
ームをしたりして楽しい時間はあつたという  
間にすぎしてしまいました。

この短い3日間で、韓国のたくさんの選手  
たちと友達になれて、ぼくは選抜に選ばれて  
本当に良かったなあと思いました。最後の日  
の朝に市役所に見送りに行った時には、少し  
さみしい気持ちになりました。またいつかみ  
んなに会いたいです。そして機会があれば鳥  
山市へ行ってみたいと思いました。



交流事業を通じて

高根小 南部 元快

ぼくは、ホームステイではなかつたけど、ホームステイだった友達の家泊まりに行きました。サッカーのボードゲームテレビゲームなど遊びました。韓国の子が気に入って遊んでくれてよかったです。会話もたくさんしました。韓国の子は二人ともすごくおもしろくて笑いがとまりませんでした。

そして次の日の本番、午前中の練習では、韓国のコーチに練習を教えてもらいました。

言葉はあまり通じなかつたけど、おてほんを見せてくれたのでスムーズにできました。ここで教えてもらった練習のメニューを自分のチームにもちかえてバヤりました。

そして午後の試合、グラウンドに入る前はすごくきんちょうしました。グラウンドに入りすぎたくさんのお客さんを見て、もどきんちょうしました。韓国の子は、体も大きかつたし、当たりも強かつたけど負けないよ

うにがんばりました。一試合目は一対一で、  
二試合目は一対三で負けこしてしまっただけど  
韓国の子と試合ができてよかったです。  
「いっか韓国に行つて、二人にもう一度会っ  
てみたいです。」

韓国人と過ごして

佐藤 流星

ぼくは韓国の人たちと試合をしたりとまうたりしました。今回は韓国人ととまるきちやうなきかんとになりました。ぼくは韓国語がぜんぜんわからないので韓国人ととまるときにアプリアがないと話せませんでした。夜はゲームやじゃんけんいろいろなことをして夜は楽しめました。言葉が通じないと不便でした。友達と話するときと同じ様に韓国人と話すの

もすごく楽しかったです。試合では、1試合目は同点2試合目は負けてしまいました。点にうなるプレーができたのでうれしかったです。また試合をしたいです。

サッカーの試合にっりて

関 悠太郎

ぼくは、高根スポーツ少年団から選ばれて  
 ました。高根からは、4人選ばれその一人  
 がぼくです。さいしよは、日高6組で4人ず  
 つ、こまは、1人えらばれかんとくは、3人  
 で全員で21人でした。21人の名前やポジシヨ  
 ンとかをわかれて21人は全員中いました。そ  
 して、サッカーのれんしやうがはいまり、ぼ  
 くは、足やもものつけねをけがましてしま  
 せん。ぼくのれんしやうは、5回ぐらりのうち  
 2回しかれんしやうがでさなくつて学校の体  
 育や足がうえに上げられなくすこいけがでし  
 た。でも、れんしやうを、2回しかやっ  
 ないのに、サッカーのしありに前は、後は  
 人のとちやうまででかみこくは、つよい団  
 だと思いました。

そして、かみこくのユイチと21人の全員が  
 れんしやうをやってさいしよは、韓国語だか  
 らわからなかつたけどれんしやうをきどんどん

していつてゆつていることがわかつた。あし  
た。そして、試合は2試合やった合計でぼく  
らは負けてしまいました。でもいいサッカー  
のつよいチームとできてよかったと思います。

ぼくは、スポーツ交流事業で印象に残った  
 ことが二つあります。一つ目は、日本と韓国  
 ののプレーのやり方が違うということです。  
 ぼくたちは、パスをつなげて相手のディフェン  
 スをくずすサッカーですが、韓国チームは、  
 個人プレーが上手いという印象でした。

二つ目は、ちがう国同士、言葉が通じなく  
 ても、ジェスチャーなどで会話やコミュニケーション  
 ショウがとれるということです。始めは、  
 おたがいになかなか会話ができなかったけれど、  
 だんだん打ち解けて、笑い合うことが出来る  
 ようになりました。

今日二日目に試合を行いました。試合の  
 結果がどうあれ、日高市の選抜として韓国と  
 試合が出来たことは、とてもいい経験になり  
 ました。この交流事業を得た経験をいかして  
 大好きなサッカーをこれからも続けていきな  
 いで。

韓国交流事業に参加して

春日 夏輝

僕は、二十七年度日高市の代表として、韓国との交流事業に参加しました。鳥山市の選手が来る前は、韓国語のことや、どんな人が来るのかと不安もありましたが、以外と覚えられていた韓国語が通じ、すぐにうちとけることができました。僕の家はホストファミリーでした。そして、泊まったのは、鳥山市のチムラのキョアアテンと、五年生でした。一日目の夜は、サッカーゲームで日韓戦をし、盛り上がりました。そして、十二時ころまで、雑談をして、楽しみました。

二日目、試合前の練習では、日高と鳥山のコーチ陣が逆になり行いました。日高のコーチよりも、笑いをまじえていたので、楽しく練習ができました。そして試合では、一試合目にフル出場できました。出れて良かったです。うちにホームステイをした選手は、二人とも、とても上手でした。試合は、一敗一分

と、一勝もできず、悔しかったです。その日の夜、高根レガルスとしての歓迎会がありました。鳥山の選手たちは、レガルスのチームの人たちと、仲良くなれているようでした。その日の夜もおそくまで遊んだので、次の日の朝起きるのが大変でした。

三日間、あっという間でしたが、とても楽しくすごすことができました。そして、なかでできない貴重な体験をさせていただけました。この体験を活かして色々なことに挑戦していきたいと思います。